

岩手県における図上訓練の概要

1 実施日時

平成29年1月18日（水）13:00～16:30

2 訓練実施場所

岩手県庁（4階 特別会議室ほか）、釜石市役所（3階 大会議室ほか）

3 想定

釜石鵜住居復興スタジアム（仮称）において爆発事案が発生（化学剤爆弾）し、多数の死傷者が発生。その後、市内主要施設の警戒を強めていたところ、釜石市民ホール（仮称）の屋内で不審物（通常爆弾）が発見される。

4 主な訓練項目

- (1) 事態認定前における初動対応
 - ①被災情報の収集・伝達
 - ②岩手県及び釜石市における危機対策本部の設置・運営
 - ③各種応援要請（緊急消防援助隊及び自衛隊災害派遣要請等）
- (2) 緊急処理事態対策本部の設置運営
 - ①緊急処理事態対策本部の設置（岩手県テロ災害対策本部からの移行）
 - ②法定通知等の伝達
 - ③住民避難に関する連絡調整
 - ④避難者への救援の実施に関する連絡調整
 - ⑤緊急処理事態対策本部員会議の開催
- (3) (1) 及び (2) の連絡調整

5 参加機関

内閣官房、消防庁、陸上自衛隊、盛岡地方气象台、釜石海上保安部、岩手県、岩手県警察本部、釜石市、盛岡消防本部、釜石大槌消防本部、日本赤十字社岩手県支部、岩手医科大学附属病院（岩手DMA T）、県立釜石病院、県立大槌病院、県内全市町村（情報伝達訓練に参加）



対策本部の活動
(岩手県)



対策本部の活動
(釜石市)



緊急対処事態対策本部本部員会議
(岩手県)



緊急対処事態対策本部本部員会議
(釜石市)